

Table with 5 main columns for time slots (1限 to 5限) and sub-columns for subject, time slot number, instructor, unit, year, and classroom. It lists various law courses like Civil Law, Criminal Law, and International Law across different days of the week.

- 1. 各自、入学年度のハンドブックを確認し、履修計画を立ててください。
2. 学年欄の「1」は原則として1年以上、「2」は同じく2年以上、「3・4」は同じく3年以上が履修できます。
3. 講義室は基本的に人間社会第1講義棟の講義室を示します。教室欄の「研」は教員研究室、「362」(3階・多目的演習室)、「第1実」(5階)、「第2実」(6階)は人間社会2号館、「人2」は人間社会第2講義棟、「メディア」は学術メディア創成センター、「総」は総合教育講義棟、「オンライン」は遠隔授業(括弧内は受講可能な講義室)を示します。
4. 下線付の科目は、1週間に2回講義が行われます。
5. 開講科目によっては、開講時期及び対象学年が法学類細則別表第2とは異なる場合がありますので十分注意してください。
6. ★の付く科目はQ3(学期前半)、☆の付く科目はQ4(学期後半)のみにそれぞれ開講される科目です。
7. 時間割変更・訂正等は、人間社会系事務部学生課のホームページ「履修登録日程・時間割」に掲載するので常時確認してください。
8. 早期卒業を希望する学生は、期日までに必ず教務・学生支援担当へ「早期卒業申請書」を提出してください。
9. 「判例研究」(3・4年総合法学コース)(時間割番号:32271.102)の履修希望者はQ3履修登録期間中に履修登録を行う他、期日までにLMSコース「法学類Web手続き窓口」より履修申請手続きをしてください。
10. 2015年度以前入学者で「外国書講読」の履修を希望する学生は、履修登録期間中に教務・学生係へ申し出てください。

・開講形態の詳細は各科目のシラバス・LMSコースをご確認ください。
・講義室が複数記載されている科目は、赤字の講義室が対面授業場所、青字の講義室が同時配信受講場所となります。
対面授業を行う赤字の講義室が満席となった場合は、ノートパソコンを持参し、同時配信される授業を青字の講義室で受講してください。

11. 集中講義

Table with 7 columns: 授業科目, 時間割番号, 担当教員, 単位, 学年, 開講予定時期, 講義室, 履修登録時期. It lists specific intensive courses like '特講(実践ブランディングII)'.

今後の変更については、時間割や授業連絡等を随時更新するので、確認すること。
日程の重なる集中講義は、複数履修登録できない。日程が重ならないように履修登録期間内に履修登録すること。
12. 教員免許「社会」「公民」の取得希望者は教務・学生支援担当に問い合わせること。
13. 足立教員が担当する演習は、月曜6限に研究室で開講する。

※履修訂正期間後は、登録の取消等、変更はできないので注意すること。

※3月卒業予定者は、2月8日(土)以降に開講される集中講義を履修できません。

更新箇所